

令和2年4月24日

奈良女子大学研究院人文科学系人文社会学領域教員公募

奈良女子大学研究院人文科学系人文社会学領域では教員の公募を以下の通り行います。

1 募集職名・人員 准教授または講師、1名

2 所属 研究院人文科学系人文社会学領域

※平成24年4月から奈良女子大学の教員は研究院所属になりました。

3 専門分野 社会学（家族、ジェンダー、エスニシティのいずれか）

4 担当予定科目

文学部人文社会学科および大学院人間文化総合科学研究科博士前期課程人文社会学専攻の社会情報学コースにおいて開講する専門教育科目（「家族社会学特殊研究」「女性学特殊研究」「現代社会論特殊研究」「社会情報学演習Ⅰ・Ⅱ」「演習指導Ⅰ・Ⅱ」など）、および社会学に関連する全学共通科目（「社会学」など）

5 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者、もしくは着任後の早い時期に博士の学位を取得できる見込みの者。
- (2) 社会調査を用いた研究実績がある者。
- (3) 専門分野において学部および大学院博士前期課程で教育と研究指導ができる者。
- (4) 将来的に大学院博士後期課程を担当可能な研究業績と幅広い学問的視野を有する者。
- (5) 本学の推進する「地域貢献」および「男女共同参画」事業に熱意を有する者。
- (6) 英語での授業を担当可能である者が望ましい。

6 応募締切日 令和2年6月30日（火） 必着

7 採用予定年月日 令和3年4月1日

8 提出書類

- (1) 履歴書（様式1を参照。連絡先、高校卒業後の学歴、職歴、所属学会、免許・資格等を記載。大学等の高等教育機関における教育実績があれば、担当科目名もあわせて記すこと。）
- (2) 研究業績書（様式2を参照。著書、学術論文、学会発表、外部競争的資金等の獲得実績、その他の業績に分けて記載のこと。また論文については査読の有無を明記のこと。）
- (3) 研究、教育、社会貢献に関するこれまでの活動実績と本学着任後の抱負（様式3を参照。日本語で2,000字程度。）
- (4) 応募者について参考となる意見を伺える2名の氏名、所属と連絡先（様式4を参照。）

※ (1)～(4)は所定の様式を用いてください。

- (5) 主要業績に関する別刷またはコピー3編と、その概要（それぞれ日本語で400字程度。書式自由。）
- (6) 博士の学位が未取得である場合は、学位取得の見込みについての記載（該当者のみ。書式自由。）

9 選考内容

第一次選考 書類審査（7月中を予定）

第二次選考 面接および模擬授業（8月に実施予定）

※第二次選考に係る旅費は候補者負担となります。

10 書類提出先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学学務課文学部係

封筒表に「社会学教員公募書類在中」と朱書し、書留にて郵送してください。

11 問い合わせ先

奈良女子大学研究院人文科学系 教授 水垣源太郎

メールアドレス genta [@] cc.nara-wu.ac.jp

12 その他

- ・選考後、応募者には結果を通知します。
 - ・提出いただいた書類は、返却いたしません。選考終了後には、適切に破棄致します。特に返却を希望される方は、送付先を記入し、切手を貼った返信用封筒を同封ください。
 - ・応募書類に含まれる個人情報、本選考以外の目的では使用しません。
 - ・奈良女子大学では男女共同参画社会を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
 - ・給与等：年俸制（本学の給与基準に基づき決定します。）
 - ・勤務形態：専門業務型裁量労働制適用
- 「国立大学法人奈良女子大学職員の労働時間、休暇等に関する規程」
<http://koto.nara-wu.ac.jp/kitei/act/frame/frame110000278.htm>
- ・保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入